

年表 湯川村のあゆみ

年号		湯川村のおもなできごと
西暦	元号	
1868	明治元年	「明治」になる
1873	明治6年	妙興寺に笈川小学校(仮校舎)が開校する 勝常寺に勝常小学校(仮校舎)が開校する
1876	明治9年	若松県が福島県に合併する
1880	明治13年	笈川郵便局が開設される
1889	明治22年	勝常、笈川の新村が誕生する 大日本帝国憲法ができる
1890	明治23年	河川の氾濫により、笈川・勝常両村が大きな被害を受ける
1897	明治30年	日橋川洪水となり、浜崎が大きな被害を受ける
1903	明治36年	勝常寺の薬師三尊像、十一面観音像が国宝に指定される
1904	明治37年	岩越鉄道が喜多方まで開通する
1908	明治41年	笈川巡査駐在所が笈川に置かれる 勝常村役場が新築される
1912	明治45年	「大正」になる 笈川村役場が新築される
1913	大正2年	阿賀川、湯川が氾濫して大きな被害がでる
1926	大正15年	「昭和」になる
1927	昭和2年	勝常寺聖観音像・四天王像・地藏菩薩像が国宝に指定される
1929	昭和4年	勝常寺虚空蔵菩薩像・地藏菩薩像が国宝に指定される
1930	昭和5年	日橋川の氾濫により、西向全域が被害を受ける
1934	昭和9年	磐越西線に笈川駅が開設される
1936	昭和11年	笈川郵便局、電信電話取扱いを開始する
1941	昭和16年	笈川村国民学校、勝常村国民学校と校名を改称する 西向一帯が大洪水になる 太平洋戦争がはじまる
1945	昭和20年	太平洋戦争が終わる
1946	昭和21年	日本国憲法ができる
1947	昭和22年	学制改革により、勝常村立勝常小学校、笈川村立笈川小学校と改称する 笈川村立笈川中学校、勝常村立勝常中学校が創設される
1948	昭和23年	笈川村農業協同組合、勝常村農業協同組合が設立される
1949	昭和24年	笈川村公民館、勝常村公民館が設置される
1950	昭和25年	勝常中学校が新築される 勝常寺薬師堂及び国宝指定の仏像は重要文化財と改称される
1951	昭和26年	笈川中学校が新築される
1953	昭和28年	宮古橋ができる
1956	昭和31年	大雨により、西向に大きな被害が出る
1957	昭和32年	笈川村と勝常村が合併して湯川村が誕生する
1959	昭和34年	湯川村役場庁舎ができる
1960	昭和35年	湯川村立湯川中学校新校舎の工事が始まる 会津若松～笈川線のバス運行が始まる